



全国の縄文にまつわるグッズ販売



阿部明彦氏による講演



令和2年度からの縄文の女神ペーパークラフトデザインコンテストの展示



勾玉づくり講座



最上地域で出土した土器

8月6日、中央公民館で「縄文の女神まつり2023」が開催されました。今年は「最上地域の縄文」をテーマに、触れる国宝「縄文の女神」高精細レプリカのほか、最上地域から出土した縄文の土器や土偶を展示しました。

縄文時代の文化を学ぶ講演として、山形考古学会会長の阿部明彦氏による「最上地域の縄文～縄文の女神の秘密～」を開催し、町内外から多くの方が訪れました。

体験講座として、うきたむ風土記の丘考古資料館職員による「勾玉づくり講座」が行われ、参加者は勾玉づくりを楽しみました。

令和4年には「縄文の女神」が出土して30周年、国宝に指定され10周年の節目を迎え、今後も国宝「縄文の女神」の価値と文化を後世に伝えていきます。

Funagata

縄文の女神と若鮎の里

[広報ふながた] Public Relations Funagata

AUG 2023 VOL.774 8

contents

- P3 縄文の女神まつり2023 最上地域の縄文
- P4 令和5年度二十歳の祝賀式
- P6 特集 発掘！ふながたのお宝
- P8 めざせ！全国学校給食甲子園
- P12 ふなトピ
- P14 まちかど掲示板
- P15 地域おこし協力隊コラム「舟形見聞録」
- P16 新刊書の紹介、舟形文芸ひろば
- P17 二十四節気 舟形の暮らし、舟形まんぷく物語、カメラアングル
- P18 舟形町町制施行70周年記念「地域映画」製作中！



表紙の紹介

8月13日、堀内地区で盆踊り大会が開催されました。堀内伝承文化保存会（会長 阿部弘明さん）と堀内盆踊り大会実行委員会（委員長 荒澤広光さん）が主催したもので、毎年行われています。

堀内小学校跡地の一部は芝生に整備され、参加者は太鼓と歌に合わせて踊ったり、打上げ花火を楽しみました。



交流の絆、50周年

台風6号および台風7号で、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

舟形町は、東京都港区と「災害時相互協力協定」を締結しました。8月17日、港区役所において締結式が行われ、武井雅昭区長と私が協定書に署名いたしました。協定内容は、舟形町と港区において災害が発生した場合、相互に協力し応急対策と復旧対策を迅速かつ円滑に遂行するとして、「食料、飲料水および生活実需品の提供」、「職員等人材の派遣」、「避難者の受け入れ」など、7項目について相互協

力するとしております。

港区は関東大震災から100周年にあたること、また、舟形町と児童交流を始めて50周年となることから、「災害時相互協力協定」の締結の運びとなりました。このことは、昭和48年の飯倉小学校との児童交流から50年続く、舟形町と港区麻布の方々との交流の絆や、信頼に裏付けされた協定であります。災害時の相互協力はもとより、今後も港区との交流発展につながるものと期待しております。

森 富広

